

coop

兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2024 3



1月17日 甲南大学生協ではチャリティー炊き出しを実施しました（関連ページ5）





生活協同組合コープこうべ
理事長

馬場 一郎
(ばば・いちろう)

生活協同組合の役割

2021年6月から生活協同組合コープこうべの理事長を務めさせていただいています馬場一郎と申します。私は社会福祉法人イエス団賀川記念館館長を兼務しており、福祉の現場から生活協同組合をみて感じることを述べさせていただきます。

1951年敗戦後制定された社会福祉事業法は2000年に社会福祉法として大きく生まれ変わりました。それまで行政の措置として行われた福祉事業は、社会福祉法では福祉をサービスとし、主体を利用者本人に置くことに転換されたのです。また「地域福祉の推進」が打ち出され、それまでの行政と社会福祉法人による福祉事業だけではなく、地域住民はもとより、多様な主体が参画して地域の福祉課題の解決にあたることとされました。また2016年の改正ではその第24条2項に「地域における公益的な取り組み」が社会福祉法人の責務とされ、2018年には「わが事・丸ごと」で地域住民が参画し、地域での支え合い活動を強化して地域共生社会をめざすという方針が出されました。

社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が保障されるように、地域福祉の推進に努めなければならぬ」と書かれています。

この条文に書かれた「社会福祉を目的とする事業を経営する者」を社会福祉法人とすると、「社会福祉に関する活動を行う者」は主にコミュニティや公益法人、民間非営利部門等がその対象と言えるかもしれません。しかし、私は「生活協同組合」がその対象であるべきではないかと考えています。生活協の目的に照らしても何の違和感もありません。もっと言えば、地域福祉を担っていくのはもう制度上の社会福祉事業だけでは難しく、地域の人々の暮らしを支えている生活こそが、その役割を担っていくことができるのではないかと思っています。生活協が地域の人々と共にそのくらしの安心・安全を守り、つながりを促進し、人々の幸せを創っていくのです。

今、生活協同組合は「社会福祉」、すなわち「みんな（社会）が幸せ（福祉）になるための取り組み」を、私たちが推進していくのだという強い意志を持っています。そしてそれこそが、賀川豊彦が生活協同組合に託したものでなかったのかと思うのです。

CONTENTS	
2. 想点	6. 協同組合のかけ橋
3. 第5回理事会 報告 / 3月～10月 行事予定	7. 兵庫県のページ / ヨッシーの窓
4. 第22回税務・経理講習会 報告 / 兵庫 JCC2023年度「虹の仲間づくりカレッジ」開催報告	8. ひょうごまるごと健康チャレンジ2023 結果報告 / 県連行事予定 / 編集後記
5. 単協通信 甲南大学生協	

2023年度 兵庫県生協連 第5回理事会報告

【開催日時】 2024年2月5日(月) 13:56~15:51

【開催会場】 兵庫県民会館 7階「鶴」

【出席者】 岩山会長理事、末松副会長理事、江見専務理事、
若生、中野、小谷、松永、森本、岡田、清宮、(以上、理事)
矢田 (オブザーバー)
瀬井、多村、柏原 (以上、監事)

<議決事項>

1. 能登半島地震 被災地支援 (支援募金の拠出) について
2. 事務所施設の移転先について

<協議事項>

1. 2023年度決算見通しと2024年度予算計画案について
2. 2023年度活動報告及び2024年度活動計画案について
3. 任期満了に伴う役員改選と役員推薦委員会の設置と進め方について
4. 第74回 総会議案項目について (定款の一部改訂 ※第70条 公告の方法)

<報告事項>

1. 分野別生協・団体 (出席理事、監事) からの状況報告について
2. 能登半島地震 被災地 ボランティア派遣関係費の使用について
3. 2024年度第74回通常総会に向けての手順スケジュール案について
4. ひょうごまるごと健康チャレンジ2023参加状況
5. その他 兵協連行事・諸活動報告 (12/5 ~ 2/5分)
6. 2024年2月~兵庫県生協連 主要行事スケジュール



2024年3月~10月 兵庫県生協連 主要行事

年	月	日	兵庫県生協連・主要行事 / 研修	場所	時間
2024年	3月	15(金)	近畿地区生協府県連協議会	県民会館 鶴	13:30 ~ 16:30
		18(月)	代表理事と事務局との連絡会	生協連 事務所	10:30 ~ 12:30
	4月	8(月)	第6回 理事会	県民会館 鶴	14:00 ~ 16:00
	5月	20(月)	代表理事と事務局との連絡会	生協連 事務所	10:30 ~ 12:30
		20(月)	第3回 監事会 (期末監査)	生協連 事務所	15:00 ~ 17:00
	6月	3(月)	第7回 理事会	県民会館 亀	14:00 ~ 16:00
		24(月)	第74回 通常総会・第1回 理事会	パルテホール、1201	14:00 ~ 16:00
		24(月)	第74回 通常総会レセプション	県民会館 鶴	16:15 ~ 17:30
	7月	22(月)	代表理事と事務局との連絡会	生協連 事務所	10:30 ~ 12:30
		29(月)	第1回 監事会	生協連 事務所	15:00 ~ 17:00
	8月	5(月)	第2回 理事会	県民会館 鶴	14:30 ~ 16:00
		5(月)	第23回 兵庫県県民生活部と理事会との意見交換会	県民会館 鶴	14:15 ~ 17:15
		21(水)	近畿地区生協・行政合同会議	湊川神社 楠公会館	13:30 ~ 16:30
	9月	18(水)	代表理事と事務局との連絡会	生協連 事務所	10:30 ~ 12:30
10月	7(月)	第3回 理事会	未定	14:00 ~ 16:00	
	24(木)	兵庫県生協大会	ラッセホール	13:00 ~ 16:00	

兵庫県生協連 「第22回税務・経理講習会」を開催

1月23日 兵庫県生協連主催の「第22回税務・経理講習会」を会場参加とオンライン（Zoom）の併用で開催し、会場参加7名を含む30名（8会員生協 8関連会社）が参加しました。

税理士の江藤俊哉氏から綿密な資料に基づき「2023年度税制改正」「電子帳簿保存法改正と注意点」についての解説、「インボイス制度の注意点」「消費税経理通達関係Q&A」について詳しく講義いただきました。

受講者からは「資料を読むだけではわかりづらい内容でしたが、説明を受けて理解が進みました」「インボイスや電子帳簿保存法で明確に知りたかった点を知ることができ、すっきりしました」「新しくスタートする電帳法とインボイス制度について、実務の再確認と知識の補完ができました。ボリュームのある非常に有意義な講習でした」などの感想が寄せられました。



講師 江藤俊哉 税理士



会場参加の様子

兵庫 JCC 2023年度 「第8回 虹の仲間づくりカレッジ」 実践報告会を開催

2月9日、兵庫 JCC 2023年度「虹の仲間づくりカレッジ」の「実践報告会」をコープこうべ協同学苑（兵庫県三木市）にて開催しました。（詳細は4月号にて掲載。お楽しみに！）



発表を熱心に聞くカレッジ生



3つの班が10分ずつ発表しました。



カレッジ生にエールをおくる
兵庫県漁業協同組合連合会 突々 淳 専務理事

チャリティー炊き出し実施

甲南大学生協では、神戸市中央卸売市場 東部市場と産地と協力して産地直送の材料を使用し、産地と学生の元気を応援することを目的として産地を順に変えながらイベントを開催しています。今回は、愛媛県大阪事務所・JA全農えひめ・神戸中央青果（株）等関係各社の皆さまに御協力いただき、消費者教育イベントの一環として「芋炊き」に取り組みました。

1月17日(水)に29年前の阪神・淡路大震災を偲びつつ、炊き出しで温かい食べ物がありがたかったことに思いを馳せていただきたく、大学内で炊き出しを計画していました。当日は、直近に起こった能登半島地震への募金を呼びかけました。募



学生の元気を東部市場が応援してくれました。



金をしていただいた方に、「芋炊き」(愛媛県の郷土料理)の炊き出しと「はだか麦のおにぎり」を振舞いました。

大学からも多大な応援をしていただき、教職員や学生の皆さまから、たくさん募金していただき、集まった募金は66,318円でした。「募金したかったんです」と言ってくれる学生さんもいて、うれしく思いました。今月末まで店舗等に置いていた募金箱の分と合わせて募金させていただきました。助け合うことの大切さを感じました。今後命・絆・災害への備えの大切さを広げる活動に、積極的に取り組みます。

(通信員 中谷満子)



大鍋で300食用意しました



【甲南大学生協同組合】

所在地・神戸市東灘区岡本9丁目6-4
<https://www.knu.jp/>

2020年に創立50周年を迎え、さらに、組合員の皆さまに、あって良かったと思っただけの生協を目指しています。

岡本キャンパスでは専門書を扱う書籍部・購買部のある生協北館と、KONAN INFINITY COMMONS 内での新しい店舗運営を進め、西宮CUBE、ポートアイランドFIRSTでも、しっかりリンクした展開を進めています。写真の甲南大学「なんぼーくん」には、さまざまな広報に協力していただき、好評を得ています。今後も魅力ある甲南大学づくりの為に事業活動を行います。

協同組合のかけ橋

JF

JF 兵庫漁連

能登半島地震の被災地を支援 ～JF いしかわへ支援物資を届ける～

JF 兵庫漁連は、能登半島地震にて甚大な被害を受けたJF いしかわへ支援物資を届けました。

1月6日（土）6時、JF いしかわより要望のあったカセットボンベ、カイロ、トイレトーパー等の生活物資を3tトラックに積み込み、田沼会長、山田副会長、戎本代表監事、職員4名の計7名が兵庫県水産会館（明石市内）を出発しました。

被害の大きかった能登半島の各浜には道路が寸断され不要不急の往来が制限されていたため、JF いしかわの本所がある石川県水産会館（金沢市内）を目指し11時30分に現地へ到着、田沼会長がJF いしかわ福平専務理事にお見舞いを申し上げるとともに支援物資をお渡ししました。

福平専務より漁協職員の無事は確認できたが、組合員の安否確認はもとより被害状況の全貌がまだ把握出来ていない状況であるとお話がありました。

そのような状況下で邪魔にならないことはもちろん、余震が続く状況で現地入りした者の安全確保のため、早々に帰路につき同日18時に兵庫県水産会館に無事戻ってくる事が出来ました。

なお、本会が届けた支援物資は、1月13日に水産庁漁業取締船「白萩丸」により能登半島東側の蛸島漁港外にて地元蛸島の漁船に引き渡され、その後、石川県漁業協同組合すず支所に引き渡されました。



水産庁
HP記事



石川県水産会館前



現地に到着したトラックの様子



トラックに搬入した支援物資の様子



搬入された支援物資の様子

JA

JA たじま

こだわりの土地と牛舎で 健康な牛を育てる

美方郡香美町の水間達哉さんは、牛飼いを志し、地元で約1,000頭もの但馬牛を飼育している会社で飼育方法等のノウハウを学んだ後、独立を果たしました。

独立するにあたり、牛の繁殖に適した理想の土地を求めておよそ20件もの候補地に足を運び、牛の体調が急変した場合でも早急に対応できるよう、実家近くの40aの土地を選びました。

牛の飼育環境にこだわる水間さんは、牛にストレスがかからないように高さ5m程の一般的な牛舎ではなく、高さ10mもの開放的な牛舎を建てました。また、壁面をブラインドにして風通しを良くし、厳しい暑さの中でも快適な室温を維持できるように工夫しています。

飼料にもこだわり、抗生物質や化学薬品等は一切含まず、Non-GMO（非遺伝子組み換え）トウモロコシやそば、ごま等の人でも食べることができる穀物のみを配合したものを与えています。

飼育した自慢の牛を、昨年10月の「第105回兵庫県畜産共進会」に出品したところ初出場で優秀賞を受賞しました。JA たじま畜産部 みかた畜産事業所 係長 尾崎圭子さんは、「水間さんは、独立2年目で高い飼養技術を持ち注目を集めています」と話します。

水間さんは、今後も牛の健康を第一に考えた飼育を徹底し、5年以内に兵庫県畜産共進会の最高位にあたる名誉賞の受賞を目指します。





ネット広告の電気工事で高額請求

Q

電化製品を同時に使用したところブレーカーが落ちてしまった。ブレーカーを入れ直してもすぐ落ちてしまうので、慌ててインターネットで「ブレーカー修理 2千円から」との広告表示のあった業者に連絡し自宅に来てもらった。このままでは火事になるというので屋根裏を見せて工事を任せたとこ、業者から20万円を請求された。ネット広告と違い高額すぎる。
(60代、女性)

A

水道管や排水管の水漏れ・詰まりの修理などで、消費者の「早く直したい」と焦る気持ちにつけ込み、不要で高額な工事や商品を強引に契約させるトラブルがここ2～3年多発しています。最近では「電気修理工事」においても、ネット広告で見た金額とはかけ離れた高額な修理代金の請求を受けたという相談が急増しています。

事例の多くは、「照明器具の電球を替えてもつかない、突然ブレーカーが落ちた」など急なトラブルで慌ててしまい、ネットで調べた「最短〇〇分で訪問、修理費〇千円～」など検索結果の上位に出た電気工事業者に連絡したところ、このままでは危険、火事になるのでブレーカーや配線の取替え工事が必要と強引にすすめられ、何十万円もの高額な請求をされるというものです。

このようなトラブルに遭わないためには、以下の点に注意しましょう。

- ①インターネットの表示料金をうのみにしない。検索結果で上位に表示されるのは「インターネット広告」であり、「優良事業者」という意味ではありません。
- ②停電の場合は、契約している電気会社や送配電事業者、機器の故障の場合は販売店やメーカーに連絡するなど、信頼できる電気工事店に依頼しましょう。
- ③強引な勧誘や納得いかない作業内容、事前に想定していた金額より高額な請求を受けたなど、不審な点を感じたら作業を断りましょう。
- ④クーリング・オフ（無条件で契約の解除）できるケースもありますので、すぐにお近くの消費生活センター、または消費者ホットライン局番なし188（いやや）に相談しましょう。

兵庫県立消費生活総合センター
☎ 078-303-0999

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓



みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

最近、街で行列を見かけることが増えたように感じます。その行列が本当に長くて驚くのですが、何の行列かというとお菓子屋さん、洋食屋さん、パン屋さんなどに並んでいるのです。スマホで情報が数秒で拡散される現在ですから、美味しいとの評判もすごい速さで広まるのでしょうか。それにしても、気軽に店をのぞくことが難しくなって、情報の速さに恨めしい気持ちになったりもします。

さて、クーリング・オフがメール等によってもできるようになったお話をしたと思います。令和4年6月1日、改正された特定商取引法が施行することにより、以降、消費者は書面だけではなく電磁的記録（電子メール等）によりクーリング・オフを行うことが可能となりました。これまでは、クーリング・オフは書面によるものと限定されていましたが、事業者に電子メールを送る方法、事業者のウェブサイトにてクーリング・オフ専用フォームが設けられてた場合、それに記入し、送信する方法なども OK とされています。ただ、事業者の契約書が古いままのこともあり「書面」でとのみ記載されているものも多いです。その場合、どうなるのでしょうか。次回に続けたいと思います。



ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

ひょうごまるごと健康チャレンジ2023 結果報告



「ひょうごまるごと健康チャレンジ」は運動・生活習慣・リフレッシュ・食事コースから選んだものを継続することで楽しみながら健康な生活習慣を身につける取り組みです。2023年度も7月20日～11月30日に実施し、昨年を上回る約5,600人が参加しました。



2023
健康チャレンジ

参加者の声

- ・チャレンジに参加することで、一緒に運動する仲間が増えた。
- ・ラジオ体操をスマホに入れて実施することで習慣になった。
- ・運動を始めるきっかけになった。
- ・毎日頑張ったことで、規則正しい生活習慣になった。
- ・全身運動で身体の調子が良くなった。これからも続けたいと思う。
- ・家族みんなで取り組み、カレンダーに記入することがやる気につながった。
- ・「1口30回を噛もう」を週3回、夕食時に意識していたら、他の食事の時もよく噛んでいることが多かった。
- ・あいうべ体操で滑舌が少し良くなった。
- ・休日に外出することを心がけ、リフレッシュできた。
- ・毎日のスクワット。30回を過ぎた今も続いています。頑張れ自分!
- ・ダンスが好きなので、体が柔らかくなりリズム感もアップした
- ・しんどかったけどすべて達成すると、「頑張ったぞー」と思えて、これからもしていきたいです。



連合会の会員生協で構成する「ひょうごまるごと健康チャレンジ実行委員会」では、より多くの方、さまざまな年代の方が自分に適した「健康チャレンジメニュー」をみつけて、継続的に健康づくりができることを目指し、次年度に向けた準備を始めています。



県連行事予定

- 3月1日(金) 近畿地区生協府県連と近畿農政局の意見交換会 (京都)
- 3月5日(火) 兵庫JCC第4回幹事会 (県民会館901)
- 3月6日(水) 非常用通信機器訓練 (事務所)
- 3月7日(木) 初級経理学校 (オンライン)
- 3月12日(火) 第3回医療生協部会 (姫路医療生協 共立病院)
- 3月15日(金) 近畿地区生協府県連協議会 (湊川神社 楠公会館)
- 3月19日(火) 第3回保健・医療・福祉研究会 (県民会館301)
- 3月21日(木) 第5回生協活動委員会 (県民会館1001)
- 3月28日(木) ピースアクション (南あわじ戦跡バスツアー)

編集後記

2月17日、社会福祉法人イエス団賀川記念館にて、愛知東邦大学人間健康学部藤沢真理子教授の関東大震災100年記念講演会「賀川豊彦と関東大震災」子どもの栄養支援」を聴きました。震災翌日の朝刊で地震を知った賀川がすぐに神戸港から東京へ向かったことや、支援の資金を得るために自分の洋書売り、西日本中を講演したこと、医療的ケア、法律相談など、賀川の組織的な災害支援を初めて知りました。賀川豊彦の災害支援は100年続いているのだ！と実感し、協同組合の職員であることを誇りに思いました。あらためて平和への願いを考えました。(吉本)